

行事予定

- 1月7日(月) 大般若会
- 1月26日(土) 龍雲寺ダンマトーク
- 2月7日(木) 開山忌宿忌
- 2月8日(金) 開山忌半齋
- 3月11日(月) 東京教区詠道部発展拡充大会
- 3月21日(木) 春季彼岸会
- 4月上旬 龍雲寺桜ライトアップ(予定)
- 6月12日(水)～13日(木) 第140回 三峰榛名講
- 7月13日(土)～15日(月) 棚経
- 7月17日(水) 孟蘭盆施餓鬼会
- 8月2日(金)～3日(土) 盆踊り大会



大般若会とは？

唐の玄奘三蔵法師がインドから持ちかえり四力年を費やして翻訳された最大の教典「大般若波羅蜜多經」六百巻を転読、祈祷する法要です。

仏前には、悪心を取り除く働きのあるといわれる「十六善神」の尊像を掛け人間としての真の幸福と世界平和を祈願する法要で、中国では長い歴史の中で鎮護国家と除災招福を願う重要な祈祷会とされてきました。

日本では文武天皇の大宝三年(七〇三)に行われた記録が「続日本紀」にあります。新しい年を迎えて今年一年の息災をお祈りいたしましたよう。

編集後記

○皆様、平成最後のお正月を迎え、いかがお過ごしですか？今年もよろしくお願ひ致します。次は何と言う年号になるか楽しみです。戦争や自然災害等が無い事を祈ります○頂いた月下美人を大切に育てましたら5つも美しい花を咲かせてくれました○毎年お歳暮に頂いたシクラメンが翌年の5月中旬まで花を付けています。そのシクラメンが今年も花数は少ないですが咲いています○境内の紅葉は塩害の影響も少なく、とっても綺麗でした○第11次四国八十八ヶ所巡拝は、今春1番札所からスタートします。方丈さんと一緒にお参りしませんか？妙心寺と五山送り火の旅も、是非ご参加下さい○泥棒に何度か入れられ泥棒と出会った事もあり防犯設備工事をして貰いました○住職はギックリ腰になりましたが良くなりおかげさまで山内一同皆元気になっております。方丈さんは11月に78才になりました。巡拝のおかげで脚が丈夫になりました○除夜の鐘、大般若会でお目にかかれるのを楽しみにしております。お元気で。要子

臨済宗妙心寺派

龍雲寺 花園会報

二〇一九年 正月号

監修／細川 晋輔 編集／細川 要子

〒一五四〇〇〇三 東京都世田谷区野沢三丁三八一

TEL〇三―三四二一―〇二三八 FAX〇三―三四一八―九八六三

野沢龍雲寺 検索

ご挨拶

新命住職 細川 晋輔

平成三十一年の新年を迎えました。明けましておめでとございます。皆様方におかれましては、それぞれの思いで新年を迎えられたことと存じます。

平成という年号で迎える最後の正月。思い返せば、私が小学生の時に始まったこの平成という時代。三十年と四ヶ月ということになりますが、本当に色々なことがあったなと感慨深いものがあります。大学を卒業して妙心寺の修行道場に入門し、東京に戻ってきて晋山式を厳修させていただき、住職となりました。また結婚をして娘を授かりました。その中で、たくさんの人たちの出会いや、お世話になった人との別れ、また思わず飛び上がった喜びが大きくなったことや、涙が止まらないほど悲しかったことなど、数えることすらできません。

それでも今こうして、この大きな節目の新しい年の、新しい月の、新しい日の、新しい朝を無事に迎えさせていただくことに、感謝の思いが溢れてくるのです。

「もういくつ寝るとお正月」と、忙しい年末が過ぎれば当たり前のように新年が来ると私たちは考えてしまいがちですが、実は三十年という年月などをゆうに超える長きにわたり、無数のご縁

が絡み合い、宝くじが何回も当選するくらいの奇跡の連続で成り立っているものなのです。そんな気持ちで迎えるお正月は、本当に清々しいものになると思います。

「初」という漢字は、「衣」と「刀」という字から構成されています。辞書によると、「衣を作るために布を裁断する始めである」とのこと。真っ新な布に裁ちばさみをサクッと入れることができるのは、まさにこの「初めの時」だけになります。今年一年どんな年になるのが、まさに決まる瞬間になるのです。平成という時代の最後の新年を迎えるにあたり、檀信徒の皆様にとって幸せな一年と成りますことを、心より祈念致します。ご挨拶とさせていただきます。

大般若会

平成三十一年一月七日(月) 於・龍雲寺本堂
 午前十一時 御詠歌奉詠
 午後十一時三十分 法話
 正午 法要 後々昼食会

※お申し込み不要、会費は家族二千元 今年も別便のご案内は出しません。皆さんお誘いのうえ、一人でも多くご参加下さい。

龍雲寺境内



月下美人



お知らせ

◆新刊のご案内

このたびサンマーク出版さまより新刊をだ
させていただきました。私自身二冊目の出
版となります。

どうしても文字に立てて説明することがで
きない「禪」の言葉を、谷山彩子さんが
描かれたかわいい絵と、「間」を重んじた
文字を添えさせていただきました。
お手にとつて頂ければ幸いです。



募集中

詳しくは龍雲寺まで
お早めにお申し込み下さい。

◆無相教会花園流御詠歌会員募集

1月21日(月)・2月20日(水)
3月26日(火)・4月16日(火)
自主練習(不定期)

◆早朝洗心坐禅会(初回のみ要予約)

毎週日曜日
朝6時30分～8時30分(6時開門)
会費 無料

※初回参加の方のみ予約が必要となります。
詳しくはホームページをご覧ください。

◆写経会(初回のみ要予約)

毎月第2土曜日 1時～4時
(但し、2月は第3土曜、7月、8月はお休み)
納経料は一卷500円(龍雲寺に納経)

◆龍雲寺厚木墓地のご案内

開修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を
造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き
合いをさせて頂きます。

◆龍雲寺てらこや子ども論語塾

全国各地で定例講座をされている安岡
定子先生をお招きしての論語の素読教室
です。

【日時】毎月第一日曜日

※7・8月はお休み

午後3時から

【参加費】大人800円、子ども無料

(家族料金800円)

申し込み、お問い合わせはお寺まで

○他にも龍雲寺では開基の会・茶道部・獅子舞子ども会・
かつぼれ・ヨーガ等があります。

龍雲寺ダレマトーク(法話会)

1月のダンマトークの講師は、妙心寺派元
管長親下であられる網干龍門寺住職・河野
太通老大師です。貴重な機会になると思い
ます。ぜひご参加くださいませ。

【日時】1月26日(土)

午後3時30分から午後5時

【場所】龍雲寺本堂

【参加費】無料

【講師】河野太通老大師

※要予約

申し込みは東京禅センターホームページを
ご覧下さい。
東京禅センターFAX番号
03(5779)3801